

折れ線グラフと表① <学習した日 月 日>

考えてみよう

①3年生で学習した「ぼうグラフ」は、どのようなときに使うグラフでしたか。

②教科書 20 ページの神戸とリオデジャネイロの気温を見て、気づくことを書きましょう。
(日本とブラジルのきせつはちがうのかな)

→気温のちがいを調べるためには、表にまとめることが大切ですね。

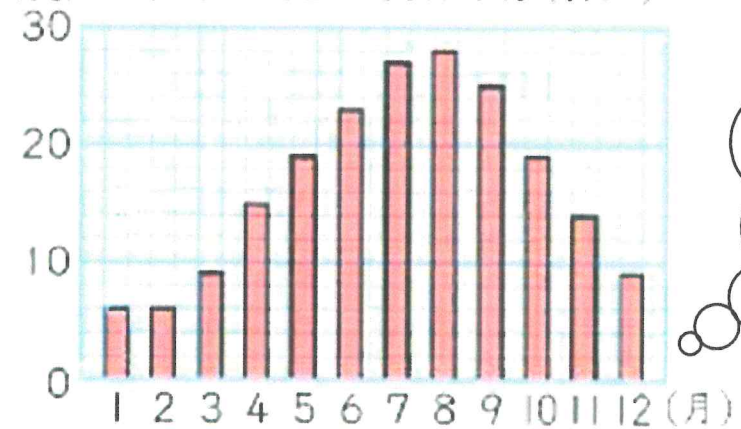
◎神戸の1年間の気温の変わり方を調べて表にしました。

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
気温(度)	6	6	9	15	19	23	27	28	25	19	14	9

(国立天文台編「理科年表 平成31年」丸善出版(2019))

気温の変わり方を調べるためには、ぼうグラフでよいでしょうか。変わり方がわかりやすいですか。

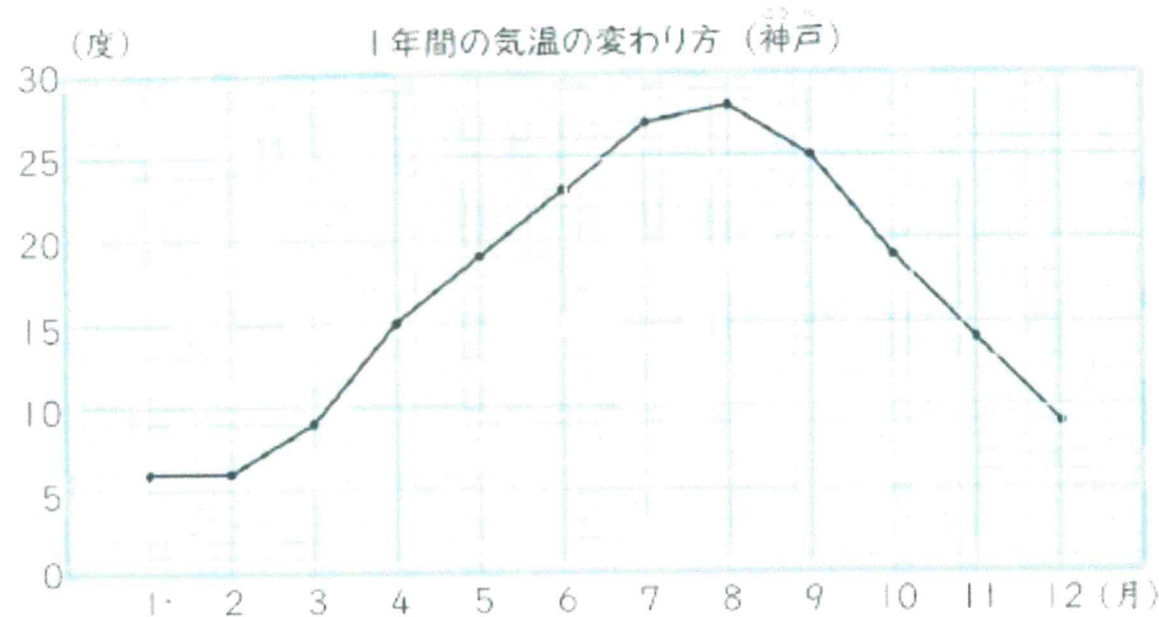
(度) 1年間の気温の変わり方(神戸)



山の形にはなっていて、変わっているようには見えるけれど…。ぼうグラフは数をくらべるものなので、よくないかもしれない。

そこで…

◎気温のように、変わっていくもののように表すには、**折れ線グラフ**を使います。折れ線グラフで、神戸の1年間の気温の変わり方を表すと、下のようになります。



①横のじくは、何を表していますか。また、たてのじくは、何を表していますか。

横のじく： たてのじく：

②たてのじくの1めもりは、何度を表していますか。

度

③3月の気温は、何度ですか。

度

④気温が19度なのは、何月と何月ですか。

月と 月

⑤折れ線グラフでは、ぼうグラフのように、気温が高い順に月をならべかえてよいでしょうか。わけも書きましょう。

まとめ 教科書22ページのはるとさんの言葉をまとめとして書きましょう。

折れ線グラフと表② <学習した日 月 日>

考えてみよう

◎前回の折れ線グラフ(教科書22ページ)を見て、神戸の気温の変わり方をくわしく調べます。変わり方をくわしく調べるのに、折れ線グラフのどこに注目すればよいか考えましょう。4人の考えを見て、□にあてはまる数を書きましよう。



こうた
2月から□月までは、
気温が上がっています。



みさき
□月から12月までは、
気温が下がっています。



しほ
気温の上がり方がいちばん
大きいのは、□月から
□月です。



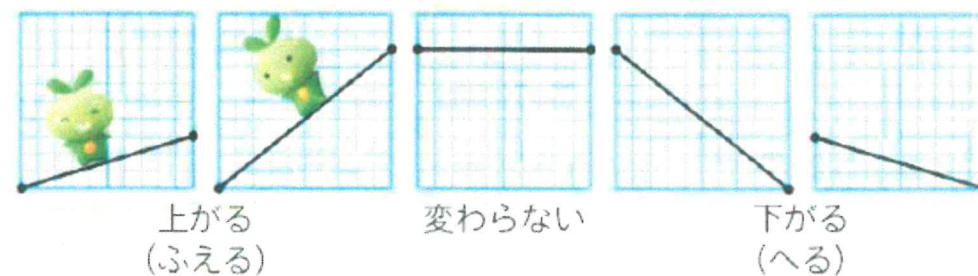
りく
気温の下がり方がいちばん
小さいのは、□月から
□月です。

◎4人とも、折れ線グラフの**かたむき**に注目していますね。かたむきとは、坂道でいうところの「急」か「なだらか」かのことです。線のかたむきが急であるほど(坂道が急であるほど)、変わり方が大きいことを表しています。それは、上がる時だけでなく、下がる時にも言えます。

まとめ

折れ線グラフでは、線のかたむきに注目すると、変わり方がくわしくわかる。

線のかたむきが急であるほど、変わり方が大きいことを表している。



問題 計算ドリル10をときましょう。